

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成27年8月13日(2015.8.13)

【公表番号】特表2014-528798(P2014-528798A)

【公表日】平成26年10月30日(2014.10.30)

【年通号数】公開・登録公報2014-060

【出願番号】特願2014-533523(P2014-533523)

【国際特許分類】

A 6 1 L 31/00 (2006.01)

A 6 1 F 2/915 (2013.01)

【F I】

A 6 1 L 31/00 P

A 6 1 F 2/915

【手続補正書】

【提出日】平成27年6月19日(2015.6.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ポリマーチューブから形成された足場を含む、浅大腿動脈及び/又は膝窩動脈用のステントであって、

バルーンに圧着されるように設定されており、

前記足場は、相互接続した要素のパターンを有し、

前記足場は、バルーンによって圧着された状態から塑性的に変形して拡張されるときの拡張された直径を有し、

前記足場が、その拡張された直径の少なくとも50%まで圧縮された後に、その直径80%超を達成し、

前記足場が、0.3N/mmより大きい半径方向の剛性を有し、

前記足場が、37より高いガラス転移温度(Tg)を有する硬質生体吸収性ポリマー成分及び雰囲気温度より低いTgを有するゴム状ポリマー成分を含む組成物から製造され、前記ゴム状ポリマー成分が、前記組成物の5重量%と25重量%との間であり、

前記足場が、5~10mmの圧着前の直径及び0.203~0.356mm(0.008インチ~0.014インチ)の壁の厚さを有する、ステント。

【請求項2】

ゴム状ポリマー成分が、20kDa以下の重量平均分子量(Mw)を有するポリエチレングリコール(PEG)である、請求項1に記載のステント。

【請求項3】

ゴム状ポリマー成分が、PLLA-PEG-PLLA、PDLA-PEG-PDLA、PLGA-PEG-PLGA、PEG-PLLA、PEG-DL-PLA、及びPEG-PLGAからなる群から選択される両親媒性ブロックコポリマーである、請求項1に記載のステント。

【請求項4】

硬質ポリマー成分が、ポリ(L-ラクチド)(PLLA)であり、ゴム状ポリマー成分が、ポリヒドロキシアルカノエート(PHA)、ポリ(4-ヒドロキシブチレート)(P4HB)、ポリ(- カプロラクトン)(PCL)、ポリ(トリメチレンカーボネート)

(P T M C)、ポリ(ブチレンスクシネット)(P B S)、及びポリ(p-ジオキサン) (P D O)からなる群から選択される、請求項1に記載のステント。

【請求項5】

前記ゴム状ポリマー成分が、前記硬質ポリマー成分中に部分的又は完全に混和性であり、前記ゴム状ポリマー成分のMwが、20kDa以下である、請求項1に記載のステント。

【請求項6】

ゴム状ポリマー成分が、PEGであり、前記PEGが、足場の5~10重量%である、請求項5に記載のステント。

【請求項7】

硬質ポリマー成分が、PLLAであり、ゴム状ポリマー成分が、P H A、P 4 H B、P C L、P T M C、P B S、及びP D Oからなる群から選択される、請求項5に記載のステント。

【請求項8】

ゴム状ポリマー成分が、硬質ポリマー成分中に完全に混和性である、請求項5に記載のステント。

【請求項9】

ゴム状ポリマー成分のMwが、2kDa以下である、請求項5に記載のステント。

【請求項10】

前記足場が、37より高いTgを有する生体吸収性硬質ポリマー及び雰囲気温度より低いTgを有するゴム状ポリマーを含有する生体吸収性ランダムコポリマーを含む生体吸収性組成物から製造された、請求項1に記載のステント。

【請求項11】

コポリマーの数平均分子量(Mn)が、200~600kDaである、請求項10に記載のステント。

【請求項12】

硬質ポリマーが、PLLAであり、ゴム状ポリマーが、ポリ(L-ラクチド-co-L-カプロラクトン)である、請求項10に記載のステント。

【請求項13】

ランダムコポリマーが、PLLAと、P H A、P 4 H B、P C L、P T M C、P B S、及びP D Oからなる群から選択されたポリマーとのコポリマーである、請求項10に記載のステント。

【請求項14】

前記ゴム状ポリマー成分のMwが、前記生体吸収性硬質ポリマー成分のMwの50%未満であり、前記生体吸収性硬質ポリマー成分が、前記足場の75~95重量%である、請求項1に記載のステント。

【請求項15】

硬質ポリマー成分のMwが、100~300kDaである、請求項14に記載のステント。